

【生活の中で気をつける事チェックリスト】

- 1、保育者の身なりで大切な事
- 2、滑り台
- 3、木の棒・切り株・縄跳び
- 4、室内(紙・転落)
- 5、誤飲の可能性(戸外・室内)
- 6、誤飲の可能性(給食)
- 7、午睡中
- 8、園庭
- 9、散歩
- 10、アレルギー

自然の中で子どもたちは育ちその中でたくさんの経験をしながら成長していきます。
経験の中には、楽しい、嬉しい、優しい気持ち、ドキドキする気持ち、悲しい、寂しい、痛いなどたくさんの感情が含まれます。どの感情も大切にしたいと考えます。
痛さを感じることも大切ですが、命に関わる痛さ・大きな怪我は防がなければなりません。
そのため私たち保育者は、子どもたちの安全を守るため、高い意識・危機管理をもって子どもに接しなければなりません。子どもたちの動きをよく見て声かけをして大事故になる危険を知らせることや予測することも必要です。これはダメダメとすべてを禁止するばかりではなく、その子どもの動きをよく見て他の事で代用できないか子どもの気持ちを満足させてあげる工夫、援助の仕方も大切です。

同僚の保育士の行動で気になったこと疑問を思った事は、お互いに伝え合ひましょう。
それが子どもたちのためにつながると思います。
言われた事を謙虚に受け止め子どもたちの事を考えましょう。
失敗があっても事故にはなりません。失敗を隠すことが事故につながります。

[チェックする時に…]

- ・新しく記入した方が良い事も空欄に記入して下さい
- ・どんどん更新して意味のある物にしていきましょう

・平成26年 1月作成	・2019年 12月変更.追加
・平成28年 4月変更	・2020年 4月変更.追加
・平成28年 10月変更	
・平成29年 10月変更	
・平成29年 3月確認	
・平成29年 6月変更	

園長印		主任印	
4月		4月	
9月		9月	

氏名 _____

【保育者の身なりで大切な事】

【保育者の意識】 保育士の身なりや行動は子どもたちの見本です	チェック	
	4月	9月
① 爪は短く切ってありますか？ ネイルはしていませんか？		
② 長い髪の毛は結んでありますか？ ゴムはシンプルなものですか？ 1つにまとめてありますか？ 前髪が目に入っていないですか？ 髪に危ないピンがついていませんか？		
③ アクセサリーを身に付けていませんか？		
④ 靴のかかとを踏んではいませんか？		
⑤ 清潔感がありますか？（清潔なエプロンや洋服等）		
⑥ 袖や裾が長くありませんか？ ズボンの裾をひきずっていませんか？		
⑦ 濃い化粧をしていませんか？		
⑧ 保育中に携帯を見たり、電話に出たりしていませんか？		
⑨ 保育者のポケットの中に何気なく入れた物が子どもたちの危険物になりませんか？		
⑩ 汚れた服で乳児室に入っていないですか？		
⑪ 乳児をおんぶする時、エプロンの後ろにボタンがないか確認していますか？ 髪がかかっていますか？		
⑫ 着ている洋服のボタンがとれそうになっていませんか？		
⑬ 体調が悪い時、マスクを着用していますか？		
⑭ 子ども、保護者、職員同士、来客者等へ挨拶はできていますか？		
⑮ 丁寧な言葉使いですか？		
⑯ 謙虚な心を持っていますか？		
⑰ 感謝する心を忘れていませんか？		
⑱ 香水をつけていませんか？		
⑲ シャガんだときに背中から下着が見えていませんか？		
⑳ 仕事中和プライベートの気持ちを分けていますか？		
㉑ ティッシュ・ハンカチを持っていますか？		

【滑り台】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
①子どもが滑り台を滑る事を意識していますか？ 傍にいますか？		
②正しい滑り方を知らせていますか？		
③未満児が滑り台をしている時、子どもの一部に保育士が手を添えていますか？		
④以上児でも発達によって関わり方を変えていますか？		
⑤子どもが何か持ったまま滑り台を登っていないか気をつけて見えていますか？		
⑥雨天後の滑り台の状況をよくチェックしていますか？		
⑦滑り台、降下場所に他児がいない事を確認していますか？		
⑧滑り台下や周りに危険な物が落ちていないか確認していますか？		
⑨フリースのような布は加速しやすい事を知っていますか？		
⑩子どもの手足が濡れていませんか？		
⑪一度に大勢が登らないようにしていますか？		
⑫子どもの服装が不適切ではないか確認していますか？		
⑬滑り台で子どもたちがふざけていないか見えていますか？		
⑭友だちが上までたどりつき、滑り始めたら、次の人が登るように援助していますか？		
⑮滑り台の頂上に長い間いないように援助していますか？		
⑯夏は、滑り台が高温となるため、保育者の手で熱さを確認していますか？		
⑰砂や泥がついていて滑りやすくなっていませんか？		
⑱滑り台の上で喧嘩が起こっていませんか？		
⑲鬼ごっこの最中等、過度の興奮状態で使用していませんか？		
【滑り台で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・階段を踏み外す ・滑る所から落下する ・友だち同士で押し合い落下する。 ・降下場所にいた他児と滑ってきた子どもが衝突する ・手すりがさびていると手を切る ・衣類が手すりに引っかかり、首がしまる(洋服の紐等) ・滑り台の支柱につまづき転ぶ ・滑り台の脇に未満児がつかまり立ちをしていて上から滑ってきて体がぶつかる ・スピードが出すぎて勢い良く滑り、着地時に地面に落ち、後頭部をぶつける ・階段を登っている時、下から登ってくる友だちの手を踏んだり、頭を蹴ってしまう ・階段を登り切った一番上の部分にぶら下がり、落下する ・逆さ登りをして顔面を強打する ・夏の暑い日は、滑り台が熱くなりヤケドをする ・ポケットに砂を入れて先に滑っていた子が砂を投げ、前を滑っていた子どもが上を向き目の中に砂が入る。 		

【木の棒・切り株・縄跳び】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
【木の棒】		
① 子どもが棒を持ったまま走っている姿を見逃していませんか？		
② 棒は、振り回したり、相手に向けないことを子どもたちに知らせていますか？		
③ 棒は、お箸に見立てたり、混ぜたり、土に絵をかいたりするように使用しましょう。その時の長さは適切ですか？		
④ 年齢に応じて木の棒を持っている場合、保育者が棒を預かり、代わりの物を渡していますか？		
⑤ 子どもたちが棒を口の中に入れていたりしていませんか？		
⑥ 子どもたちが棒を持ち、何をして遊んでいるか把握していますか？		
⑦ 子どもたちは鼻や耳に棒を入れたりすることもあると思っっていますか？		
⑧ 棒を持っている時は近くにいますか？		
⑨ 園庭整備の時に不適切な棒は排除していますか？		
【切り株】		
① 切り株からの転落・頭をぶつけることへの意識をしていますか？		
② 丸太を森に転がさない事を子ども達は守れていますか？なぜか理解していますか？		
【縄跳び】		
① 3歳クラスまで大縄、4.5歳クラスから個人縄跳びを使用できる		
② 0.1.2.3歳児は大人が必要な時に出して大人がしまう(電車ごっこ等)		
③ 縄跳びは飛ぶための物、手や身体に巻き付けない		
④ 縄跳びをしまうタイミングは4.5歳の様子に合わせて4.5歳担任が行う		
⑤ 大縄跳び・個人縄跳びを回している時、近くに子どもはいませんか？		
【木の棒・切り株・縄跳びで起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・棒をもったまま転び、自分に刺さる ・相手に棒が刺さる ・口の中に入れて誤飲する ・棒で友達を叩く ・木の棒でとげ切り傷ができる ・棒が突き出ている場合、体に刺さる ・棒が目には刺さり失明する ・耳に入れて鼓膜が破れる ・ポケットに入れて体に刺さる ・切り株に頭や顔をぶつけ骨折・出血 ・縄で首がしまる ・縄跳びがあたってあざになる 		

【室内】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
【紙】		
①紙は、刃物のようにもなります。紙は安全と思い込んでいませんか？		
②広い場所で紙飛行機を飛ばしていますか？ 友達に向けて紙飛行機を飛ばしていることがありますか？		
③紙を丸め棒状にして遊んでいることを意識していますか？ やらせないのではなく先が鋭くならないよう注意していますか？		
④紙が床に落ちていませんか？ 転倒の原因になります。		
⑤ちぎった紙を口、耳、鼻に入れている可能性があるという意識を持っていますか？		
【布】		
① 布の玩具で首が締まる・転倒することがないように気をつけているか		
【受け入れ時】		
① 朝の視診でホクナリン・絆創膏などの有無確認し、共有しているか。		
【転落】		
① 保育室や支援室、壁側や棚側に踏み台になるような物はないですか？ 転落の危険はないですか？		
【紙で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・友達が振り回していた紙が目に入り、失明する ・指を切る ・鼻・耳に入れてしまう ・紙を丸め棒状にしたことによる怪我 ・紙が落ちていて転倒する ・口に入れて誤飲する ・ティッシュは特につまりやすい ・紙の棒で友だちを叩く ・紙をなめ、インクが口の中に入ってしまう ・セロハンテープ 		

【誤飲の可能性(戸外・室内)】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
①子どもがどんぐり・石ころ・葉・砂を口に入れる事を意識していますか？		
②直径4.4、5ミリの丸の中に入る大きさの物は、子どもののどに詰まってしまうことを意識していますか？直径4.4、5ミリを通り抜けるおもちゃは36か月以下用玩具には不適切		
③5歳児でさえ、子どもは小さい物を鼻、耳などに詰めることがあります。保育者は、意識していますか？		
④子どもたちが自然物を保育室へ持ち込んだ場合、年齢にあった援助が来ていますか？子どもたちのポケットの中にも意識を持っていますか？		
⑤壊れかけたおもちゃをそのままにいませんか？おもちゃがかけているもの、紛失していないか意識をしていますか？		
⑥保育室にホッチキス、クリップ、鉛筆の芯など小さい物を持ち込んでいませんか？		
⑦保育者が身に着けているボタンにも気をつけていますか？		
⑧食事以外の場面でも子どもの口が動いていないか注意してみていますか？		
⑨保育士のポケットの中にも何を入れているか意識をしていますか？		
⑩消毒液、掃除用液体など子どもたちが手の届く所には置いていませんか？		
⑪室内のシールやテープがはがれていませんか？		
⑫子ども手の届く所に救急セットを置いていませんか？		
⑬手作りおもちゃの安全を考えていますか？		
⑭小さい物を子どもたちの手の届くこと所に置いていませんか？		
⑮小さい物を使用するとき、使用前と使用後の数を確認していますか？		
⑯預かった薬には、責任を持ち、子どもたちが誤飲しないようにしていますか？手の届く所には置いていませんか？		
⑰未満児が以上児保育室に入ってきた時の事も配慮していますか？		
⑱家庭からポケットやリュック中に小さい物を入れてきていませんか？		
⑲床に落ちている物をすぐに拾っていますか？		
21 床がぬれていたらすぐ拭くようにしていますか？		
【誤飲(戸外・室内)で起きる事故として何が考えられますか？】		
<p>・喉・鼻・耳に物が詰まる ・消毒液等の誤飲で中毒症状になる。 ・かけたもので口を切る</p> <p>【どんな物を誤飲してしまうでしょうか？】</p> <p>・粘土・クレヨン・シール・虫・髪の毛のゴム・水薬のキャップ・ティッシュ・布団の綿・おはじき・薬品 ・シャボン玉液・ボタン・セロバンテープ、ガムテープ・廃材・アルミホイル・ラップ</p>		

【誤飲の可能性(給食)】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
① 給食は、年齢に応じた固さ、柔らかさ、大きさですか？		
② 食べ終わった後、口に何か入っていないか確認していますか？ 何か口に入ったまま午睡に入っていないですか？ 口に入ったまま立ち歩いたりしていませんか？		
③無理やり食べさせたり、子どもが泣いている時に保育士が食べ物を口に入れたりすることはありますか？		
④もし子どもが喉に物を詰らせた時の対処方法のイメージができていますか？		
⑤喉を潤してから食事をしていますか？		
⑥昼食が終わった子どもが床に落ちている食べ物を口に入れてはいませんか？		
⑦おやつ包装を口にいられていませんか？		
⑧一人ひとりの咀嚼力を意識していますか？		
⑨子どもの一口の量が適切ですか？		
⑩子どもが眠くなった時、口の中に物が入っていませんか？ 眠くなった子どもをしっかり起こして食べさせていますか？		
⑪子どもがスプーン、お箸で遊んでいませんか？		
⑫食事中、子どもたち一人ひとりに目を配っていますか？目を離していませんか？		
⑬食事をする姿勢は正しいですか？ふざけて食べていませんか？ 早食い・競争して食べる・詰め込みすぎなどに気をつけていますか？		
⑭アレルギーの子どもの把握していますか？		
⑮給食で気になる事を厨房職員とその都度、伝え合っていますか？ 朝礼・終礼・給食会議で情報を職員と共有していますか？		
【誤飲(給食)で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・お弁当時、おかずにさしてある物を誤飲する ・気管支に詰まり、窒息状態になる。 ・アレルギーの子どもが他の子の食事を食べる。 ・魚の骨が刺さる ・咳こみ誤飲につながる ・噛みきれない食品を誤飲してしまう ・お茶が勢いよく入り、むせる ・ミニトマト誤飲する可能性がある ・箸・スプーンが刺さる ・肺炎になる 		

【午睡中】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
①午睡中だからといって事故は起こらないと安易に考えていませんか？		
②タオルケットが口、鼻を覆っているということはありませんか？		
③寝ている間に突然死が起こる可能性があることを意識していますか？		
④午睡中、室内に子どもたちだけにしていないことありませんか？ 職員同士、部屋を出るときは、声を掛け合い必ず一人は保育室にいますか？		
⑤鼻閉、咳などの症状がある場合、頭を高くし呼吸を楽にしていますか？		
⑥体温調整がうまくできないので掛布団を調節していますか？		
⑦寝ている間、保育者の場所から顔が見えていますか？		
⑧ 寝る時におむつが汚れていませんか？		
⑨寝具は安全ですか？ 糸が出ていたり、シーツがはずれていたり、綿が出ていたり、紐がはずれていたりしていませんか？ 耳・鼻・口に入れることや首に巻きつくことがあります。		
⑩感染を防ぐために子どもの頭の向きを隣の子どもの頭の向きと変えていますか？ 咳がひどい場合など距離をとって布団をひいていますか？		
⑪病気や無呼吸がある子どもは、保育士のそばで寝るようにしていますか？		
⑫ 適切な室温、湿度を保っていますか？		
⑬ SIDE チェックで子どもの顔の表情、呼吸の状態を確認していますか？ 0歳児クラス…5分間に1度 1歳児クラス…10分間に1度		
⑭髪の毛のゴムを手や首につけたまま寝ていませんか？ 血が止まります。		
⑮うつぶせ寝が癖になっている子に注意をし、あおむけにしていますか？		
⑯乳児が寝返りをして自分ではもどれなくなり、呼吸ができなくなる事を意識していますか？		
⑰布団の周りに不必要な物はありませんか？		
⑱パジャマのボタンを口に入れている事はありませんか？		
⑲パジャマのまま外へ出たり、遊んだりしていることはありませんか？		
⑳夏は寝ている間にも熱中症になることを意識していますか？		
【午睡中で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・突然死 ・窒息 ・嘔吐物がつまる ・友だちが上に乗り、圧迫される ・急な発熱 ・衣類や寝具の一部が首に絡まる ・ベットの柵の隙間に足や手が引っ掛かる ・熱中症 ・無呼吸 ・熱性けいれん ・ゴムを首に巻いたまま寝て保育士が気づかず窒息死した事故 		

【園庭】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
① 森に子どもが1人で入らないことを意識し、子どもたちに伝えていますか？		
② 森の斜面を子どもが歩いたり走ったりすると、滑ることを認識していますか？		
③ 1歳児横の水道のシンクに水・砂・砂利等が溜まっていますか？ 3cmの深さでも溺水死してしまいます。		
④ 危険な虫・危険な生き物を子ども達と共有していますか？		
【園庭で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・森の斜面を転落し、怪我をする。 ・水道に溜まった水で溺水死。 		

【散歩】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
① お散歩の心得を読んでいますか？		
② 散歩に行く際は携帯電話を持参していますか？ 保育園の電話番号、携帯番号は登録してありますか？音が鳴るように設定してありますか？		
③ 散歩ノートに記入をして出かけていますか？帰ってきた時間も記入できていますか？		
④ 事務所の出席状況の紙に欠席者の氏名を記入していますか？		
⑤ リュックの中にクラス名簿を入れて出かけていますか？		
⑥ リュックの中に入っている園児の緊急連絡先には最新の情報が書かれていますか？		
⑦ 水分補給はこまめにとることを意識していますか？子ども達にも声掛けをしていますか？		
⑧ お散歩マップに書かれている危険箇所や配慮カ所を確認してから出かけていますか？		
⑨ お散歩コースが作成されている道を通っていますか？		
⑩ 不審者の存在に気付けるよう周りにも目を配っていますか？		
⑪ 駐車している車の陰に危険があることを意識していますか？		
⑫ この道は大丈夫と過信していませんか？「かもしれない」と疑いながら歩きましょう		
⑬ 地域の方に気持ちの良い挨拶を職員が率先して行っていますか？		
⑭ 特養の AED の場所を把握していますか？		
⑮ 食物アレルギー対象園児のピブスがリュックの中に入っていますか？		
【散歩で起きる事故として何が考えられますか？】		
<ul style="list-style-type: none"> ・散歩の配慮事項が頭に入っておらず子どもを守れない ・散歩マップ以外の道は危険箇所が把握できておらず危険予測できない為に迅速な対応ができない ・緊急事態が起きた時、園児たちの居場所が分からず他の職員が駆け付けられない ・飛び出してきた車とぶつかり軽傷または重症 ・車にひかれ死亡 ・脱水症状で命の危機 ・溝に足・腕・身体が挟まれ骨折、内臓破裂 ・倒木で下敷き ・止まっている車の陰から車、バイク、自転車、人が飛び出してくる ・不審者と遭遇し傷つけられる ・緊急事態時、AED が分からず死に至る ・特養や園外等で避難をしている際、アレルギー児に誤食させアナフィラキシーショックが起きる 		

【アレルギー】

【保育者の意識】	チェック	
	4月	9月
① 保育園にどんなアレルギーを持っている子がいるか知っていますか？		
② 厚生労働省の保育所におけるアレルギー対応ガイドラインを読みましたか？		
③ 保育園のアレルギーマニュアルを把握していますか？（KAZEGRAM）		
④ 食物アレルギー児のお皿の色は誰が何色かを知っていますか？		
⑤ エピペンの使い方を知っていますか？		
⑥ 薬は保護者と確認し手渡しで預かっていますか？薬の期限は切れていませんか？		
⑦ 薬の保管場所は子どもの手の届かないところにありますか？保護者から受け取った後すぐに保管場所に入れてありますか？		
⑧ 毎食食後、ホールに掃除機をかけていますか？		
⑨ 食べ物が落ちている事に、見て見ぬふりをしていませんか？		
⑩ アレルギー児以外の子どもの口の回り、衣服についている食べ物を意識して排除していますか？		
⑪ 自分のクラスにアレルギー児がいない場合でも、朝夕の合同保育や通常保育の中で接点がある事を理解し配慮を行っていますか？		
【アレルギーで起きる事故として何が考えられますか？】		
<p>・アレルギー児と知らず誤食 ・アナフィラキシーショックで死亡</p> <p>・上記 1 つのミスでアナフィラキシーショックを招き死に繋がる</p>		

【その他】

	チェック	
	4月	9月

【その他で起きる事故として何が考えられますか？】